



第4回 JBCF きらら浜タイムトライアル

TECHNICAL GUIDE BOOK



大会実施概要

OUTLINE OF THE EVENT

Ver-20210427

- ◆開催日 2021年5月1日（土）
- ◆開催地 山口きらら博記念公園 北駐車場内特設コース 1周／3.2km
- ◆主催 JBCF（一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟）
- ◆共催 山口県自転車競技連盟／地域密着型サイクルスポーツクラブ
- ◆後援 山口県／公益財団法人山口県体育協会
- ◆主管 山口県自転車競技連盟
- ◆ツアー協賛 (株) シマノ / シマノセールス (株) / パナソニックサイクルテック (株) / (株) あさひ
(一社) 自転車協会 / (株) パールイズミ / 弱虫ペダル

1.スケジュール

内容	開始-終了予定時刻	場所 / 備考
5月1日 (土)		
開門	8:00	北駐車場
試走	8:30 - 9:30	コース
選手ライセンスコントロール (全クラス)	8:30 - 9:30	JBCF本部前
マネージャーミーティング (全クラス)	9:00 - 9:20	大会本部前
役員ミーティング	9:20 - 9:40	大会本部前
E3 個人タイムトライアル (3.2km x 1周 = 3.2km)	10:00 - 10:10	1周/3.2km
E2 個人タイムトライアル (3.2km x 1周 = 3.2km)	10:15 - 10:25	1周/3.2km
E1 個人タイムトライアル (3.2km x 1周 = 3.2km)	10:30 - 10:50	1周/3.2km
Y 個人タイムトライアル (3.2km x 1周 = 3.2km)	10:55 - 11:00	1周/3.2km
F 個人タイムトライアル (3.2km x 1周 = 3.2km)	11:05 - 11:15	1周/3.2km
M 個人タイムトライアル (3.2km x 1周 = 3.2km)	11:20 - 11:40	1周/3.2km
一般 個人タイムトライアル (3.2km x 1周 = 3.2km)	11:45 - 12:00	1周/3.2km
選手ライセンスコントロール (JET)	11:00 - 12:00	受付テント
マネージャーミーティング (JET)	12:00 - 12:20	大会本部前
役員ミーティング	12:20 - 12:30	大会本部前
試走	12:30 - 12:50	コース
JET チームタイムトライアル (3.2km x 5周 = 16km)	13:00 -	1周/3.2km
表彰式	競技終了後 随時	

※マネージャーミーティングは各チームは必ず出席してください。

2.競技内容

クラス	レース格付	スタート間隔	クラス発走順
JET (チームTT)	ブロンズ	01'30"	7
E1	At	00'30"	3
E2	Bt	00'30"	2
E3	Ct	00'30"	1
F	Bt	00'30"	5
Y	Bt	00'30"	4
M	Bt	00'30"	6

※ なお、JETは上記レース格付けにおけるポイントを出走人数で振り分け、各個人ランキングに反映する。

3.競技規則

『日本自転車競技連盟の競技規則集』、『JBCF2021JET JFT JYT運営規程』の最新版、大会特別規則により運営する。

『JCF競技規則集』

<https://jcf.or.jp/road/rule/>

『JBCF2021JET JFT JYT運営規程』

<https://jbcfroad.jp/membership/guide/>

- (1) ボディゼッケンは腰の位置に縦に1枚装着すること。
- (2) ボディゼッケンを緊急の際に使用するので『JET/JFT/JYT運営規程第6節〈救護〉』を参照すること。
- (3) ジュニア及び各ユースカテゴリーの選手のギア比制限は、JCF競技規則に準じる。
- (4) 重量を調整する目的の付加物は認めない。バイクチェックの指示に従うこと。

4.その他参加にあたっての注意事項

- (1) レーススタート時間、表彰式開始時間は、変更の可能性があるので注意すること。
- (2) 会場入場のために周辺の道路を走行される場合は道路交通法を厳守し、モラルを持ち、マナーを守って行動すること。(ウォームアップのための駐車場内の走行は禁止する。)
- (3) スケジュール及び競技内容の変更に伴う、スタート時間、表彰式開始時間は変更する可能性があることに注意すること。
- (4) 土日両日参加する競技者は、フレームプレート、ボディゼッケン、計測タグは同じものを使用する。
- (5) フレームプレートと計測タグを持ち帰ってしまった場合は早急に事業部 (race@jbcf.or.jp) までメールにて連絡すること。
- (6) 予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能とレースディレクターが判断した場合、大会を中止または内容を変更することがある。この場合においては、参加料は返金しない。

5.コミッセール


レースディレクター : 棟久 明博
チーフコミッセール : 田谷 善治
コミッセールパネル : 田谷 善治、見崎 仁郎、伊藤 靖夫、山本 敬、市川 寿美

6.会場（詳細一覧）

【開催地】 山口きらら博記念公園 北駐車場内特設コース 1周／3.2km
山口県山口市阿知須509番50

【大会本部】 JBCF本部テント

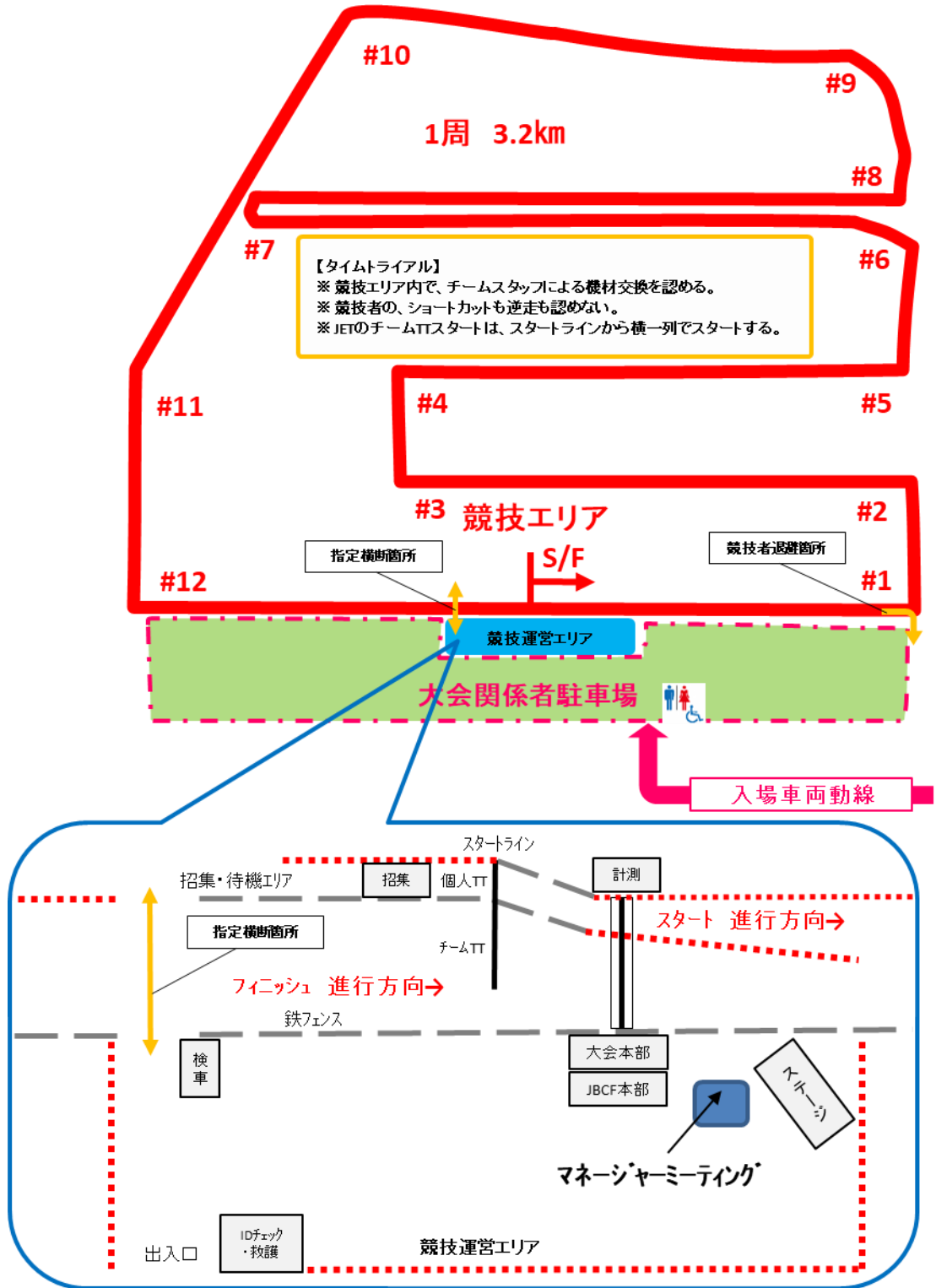
【ライセンスコントロール】 JBCF本部テント

【マネージャーミーティング】 競技運営エリア  部（参照：MAP①）

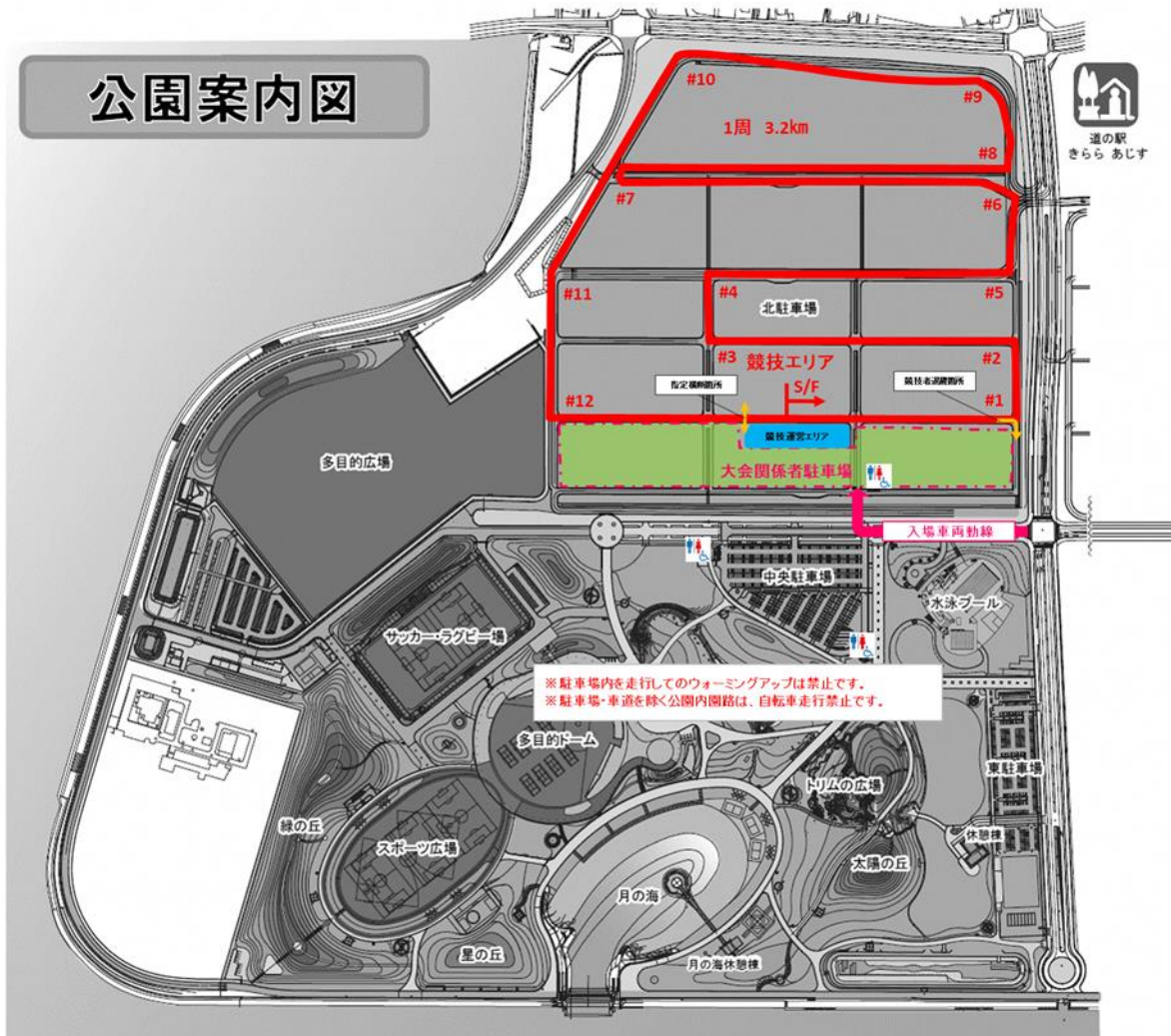
【大会関係者駐車場】

大会関係者駐車場（参照：MAP②）

※駐車場代・・・無料



公園案内図



第4回 JBCF きらら浜タイムトライアル 大会特別規則

Part1 General Aspects / 第1部 総務事項

A. 第4回JBCFきらら浜タイムトライアル

一般社会の自転車競技に対する正しい知識と理解を深め、サイクルスポーツの進歩を促し青少年の心身の錬磨と高揚を図るとともに、日頃の修練の成果を試し、明日への成長の基礎とするため本大会を行う。

B. チームカー

チームカーの運用は行わない。

C. 救急処置

緊急搬送先病院

宇部興産中央病院	山口県宇部市大字西岐波750番地	0836-51-9980
総合病院山口赤十字病院	山口県山口市八幡馬場53-1	083-923-0111
小郡第一総合病院	山口県山口市小郡下郷862-3	083-972-0333
山口県立総合医療センター	山口県防府市大字大崎10077番地	0835-22-4411

※状況により別の病院に搬送される場合もあります。

※レース会場では応急手当以外の処置は行いません。(救護所開設時間：8:00～17:00)

Part2 Technical Aspects / 第2部 競技事項

ARTICLE 1. / 第1条 主催者

この第10回JBCFきらら浜クリテリウムは、(公財)日本自転車競技連盟(JCF)及び、(一社)全日本実業団自転車競技連盟(JBCF)の規則の下に、JBCFが主催し、山口県自転車競技連盟が共催し、山口県自転車競技連盟が競技面を主管して開催される。当大会は、2021年5月1日に行われる。

ARTICLE 2. / 第2条 参加について

この大会は、JBCF2021年 加盟登録規程に従い、2021年JBCF時加盟登録完了者が、大会実施要項の申込方法の通りにエントリーした競技者が参加できる。また、JBCFが特別に認めた競技者が参加できる。

ARTICLE 3. / 第3条 JBCFレースランキング

この大会は、「大会実施概要 2.競技内容」に記載のレーティングに従い、JBCF 2021 ロードレースポイント表に従い、ポイントが付与される。(JBCF 2021 運営規程 JET/JFT/JYT 第3章参照)

付与されたポイントは、JBCFレースランキングに反映される。

ARTICLE 4. / 第4条 大会本部、ライセンスコントロール、マネージャーミーティングについて

大会本部は、P.5MAP①の「JBCF本部テント」とし、ライセンスコントロール、マネージャーミーティングの場所と時間については、「大会実施概要 1.スケジュール」に記載の通りとする。

ARTICLE 5. / 第5条 各種情報とコミュニケ

競技結果と各種情報は、JBCFのホームページ (<https://jbcfroad.jp/>) および、山口車連SNS (<https://www.facebook.com/YCFGahoujin>) に掲載する。

コロナウイルス対策に於ける、密集を避けるため会場では掲載しないので注意すること。

ARTICLE 6. / 第6条 ラジオツアー

ラジオツアーは、実施しない。

ARTICLE 7. / 第7条 招集・出発

- (1)検車：各自スタートの15分前までにバイクチェックを済ませること。
ジュニアまたはユースクラスタの選手は、出走前ギア比チェックを必ず行うこと。
- (2)出発：スタート時間に遅れた場合は、コースの特性上安全を確保するために、該当カテゴリーの最後尾よりスタートとする。ただし、リザルトについてはオープン扱いとする。

ARTICLE 8. / 第8条 ニュートラルサポートについて

主催者によるニュートラルサポートは行わない。

ARTICLE 9. / 第9条 飲食料の補給について

飲食料の補給は全クラスタについて認めない。

ARTICLE 10. / 第10条 機材の補給について

競技エリア内でチームスタッフによる機材交換を認める。ただし、競技者の、逆走やショートカットは認めない。
サポートを行うチームスタッフは、有効なライセンス保持者（以下、日本スポーツ協会自転車競技各級コーチ・各級指導員、JCFチームアテンダント、JCF公認審判員）保持者であること。

ARTICLE 11. / 第11条 タイムアウトについて

時間関門は設定しない。

ARTICLE 12. / 第12条 スタートと計時方式について

個人タイムトライアルは、指定されたスタートラインから30秒毎の間隔で出走する。
チームタイムトライアルは、指定されたスタートラインから1分30秒毎の間隔で出走する。
スタート台は使用しない。競技者は片足をついた状態でスタートする。（コロナウイルス対策で、ホルダーは無し）
計時開始は、スタートラインより前方10m先の計測ラインから開始する。

ARTICLE 13. / 第13条 棄権、失格について

失格、または棄権した競技者は、主催者による特別な許可のある場合を除き、競技を続けることも、非公式に追走することもできない。

ARTICLE 14. / 第14条 ペナルティ

ペナルティは、最新のJCF競技規則、及び JBCF 2021 運営規程 JET/JFT/JYTによる。

ARTICLE 15. / 第15条 表彰

- ・この大会においては、最終順位について下記の通り、表彰される。
 - (1) JET（チームタイムトライアル）：1位～6位 賞状、1位～3位 副賞
 - (2) E1～E3、Y、M：1位～6位 賞状、1位～3位 副賞（JBCF 2021 運営規程 JET/JFT/JYT）
 - (3) F：1～3位 賞状、副賞
- ※ 出走人数が5名以下の場合は、1位のみ表彰とする。
- ※ 入賞対象者は大会終了時までには受付にて賞品を受け取る。受け取り忘れの選手への対応は一切行わない。
- ・以上に加え、JBCF 2021 運営規程 JET/JFT/JYT規定に基づき、各ツアーリーダーが表彰される。
- ・この大会では、下記についても表彰する。

ARTICLE 16. / 第16条 チーム順位

チームタイムトライアルは、1チームは3人から6人の構成でスタートし、チーム順位の決定はチーム3人目の競技者のフィニッシュライン通過タイムとする。なお、「大会実施概要 2.競技内容」に記載のレーティングのポイントを出走人数で振り分け、各個人ランキングに反映する。

ARTICLE 17. / 第17条 公式式典

参加者は全員、主催者によって企画された種々の公式セレモニーに正しい服装で出席することを義務付ける。
各ツアーの首位の競技者には、それを示すリーダージャージを着用することを義務付ける。
公式式典は、下記の通りである。時間を確認し、出席すること。
・各クラスタの競技終了後の表彰式
なお、新型コロナウイルス感染症対策からステージ上の授受は行わず、登壇及び写真撮影のみとする。

ARTICLE 18. / 第18条 ドーピング・コントロール

ドーピング・コントロールはJCF規則第25章第113条に基づく。

ARTICLE 19. / 第19条 タイム・トライアルにおける機材について

TT用の機材の使用を認める。なお、詳細についてはUCIおよびJCFのホームページ、『JET/JFT/JYT 運営規程 第2章』を参照すること。

不明な点があるものは、JCFサイトの「UCI 技術規則の明確化ガイド（最新版）」

<https://jcf.or.jp/wp2012/wp-content/uploads/downloads/2019/09/Clarification-Guide-of-the-UCI-Technical-Regulation-ver20190919-ej-JCF....pdf>

https://www.uci.org/docs/default-source/equipment/clarificationguideoftheucitechnicalregulation-2018-05-02-eng_english.pdf?sfvrsn=fd56e265_28

を参照し、それでも判断がつかない場合は、チームメカニック、チーム監督と相談のうえ、チーム代表者から、JBCF事務局事業部までメール(race@jbcf.or.jp)で問い合わせ、確認を取ること。

なお、問合せの際は必ず、具体的に機材のメーカー名、品番等、当該機材の写真、メーカーや日本総代理店のサイトの当該機材の詳細やスペックのリンク先、どうして判断がつかないのかの理由等をまとめ、メールに記入すること。

ARTICLE 20. / 第20条 タイム・トライアルにおけるスタート順の基準について

個人タイム・トライアルのスタート順は、基本的にボディゼッケン順とする。本大会のコースの特性上、認められる事故等のトラブルがあれば、コースクリアまで出走時間を遅らせる。

チーム・タイムトライアルのスタート順は、スタートリストにて発表する。

ARTICLE 21. / 第21条 大会当日の検温について

来場する選手・チームスタッフおよび大会関係者は、入場時に検温を行う。検温の場所はMAP①記載のIDチケットとする。当日の体温が37度5分を超える場合は、レースへの参加及び会場へ入場することができない。感染症対策の観点より予め承諾のこと。

また、検温前に運動した場合は、正確な体温を測ることができないため時間を空けてから検温すること。